



令和 5年11月 8日
九州地方整備局
九州技術事務所

未来の担い手に土木技術を伝えます

～インフラDX関連施設見学会を開催～

国土交通省九州地方整備局九州技術事務所では、次の担い手育成のために
「インフラDX関連施設見学会」を下記の通り開催します。

- 日時 : 令和5年11月14日(火) 13時30分～15時30分
- 場所 : 国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
- 参加者 : 大分工業高等学校 学生10名 引率者2名 計12名
- 見学内容 : 無人化施工体験、堤防実モデル見学、堤防点検VR体験
3D計測機器測量体験
- その他 : 大分工業高校が大分市市政記者クラブに記者発表した資料
を参考に添付しています。

【問合せ先】国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
〒830-8570 久留米市高野1丁目3番1号
TEL0942-32-8245 (代表)

技術副所長 中村 信男 (内線204)

インフラDX関連施設体験会 取材登録書

【開催日】令和5年11月14日（火）13:30~15:30

- ・取材を希望される報道機関におかれましては、中止時の連絡等のため下表にて事前のご登録をお願いします。こちらの用紙に記載して頂き FAX（0942-32-8292）にて返信をお願いします。
*事前登録無しでも、当日申し出いただければ、取材していただいてもかまいません。

報道機関名	
ご氏名	
連絡先 (電話番号)	

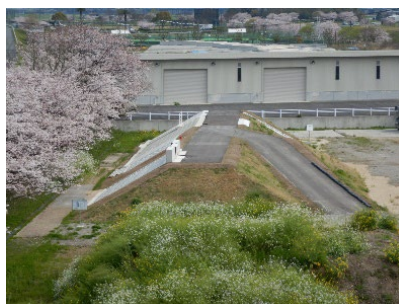
【FAX 送信期限】令和5年11月10日（金）12時まで

- ①無人化施工、②堤防実モデル、③堤防点検VR体験、
④3D計測機器測量体験

13:30	(14:00)		(15:00)	15:30
施設見学内容				
無人化施工体験	堤防実モデル	移動等	堤防点検VR	3D計測機器 測量体験
グラウンド			DXサテライト(研修所1F)	



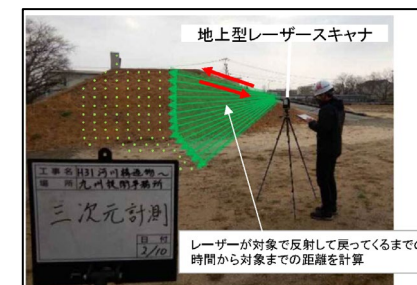
①無人化施工



②体験型土木構造物実習施設(堤防実モデル)

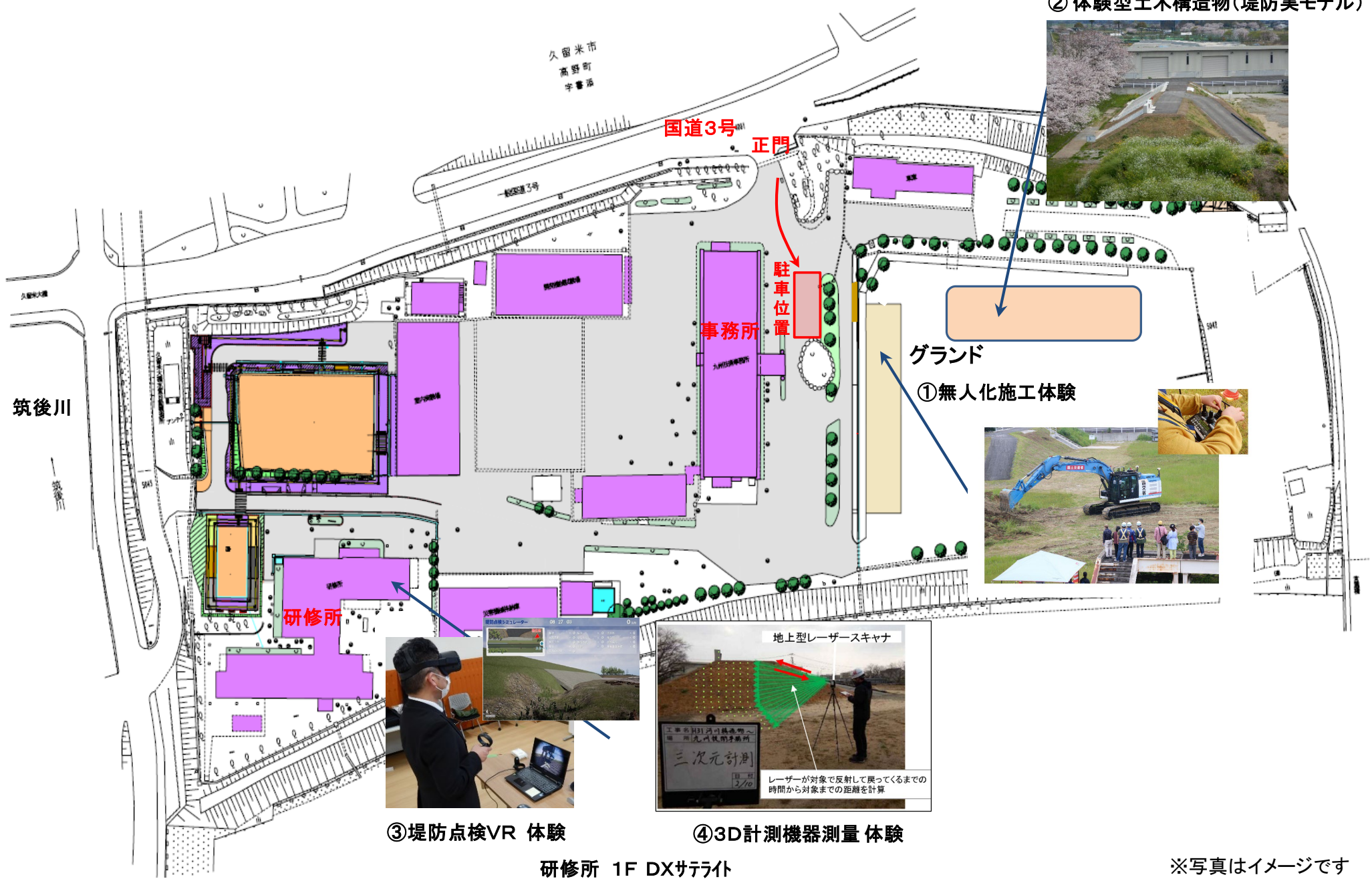


③堤防点検VR体験



④3D計測機器
測量体験

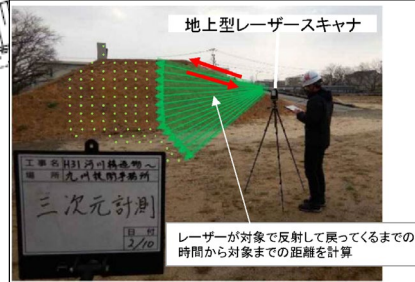
② 体験型土木構造物(堤防実モデル)



① 無人化施工体験



③ 堤防点検VR 体験



④ 3D計測機器測量体験

研修所 1F DXサテライト

※写真はイメージです

大分市 市政記者クラブ 各位

大分県立大分工業高等学校
校長 佐藤 啓治

大分県立大分工業高等学校 土木科
【国交省九州地方整備局（九州技術事務所）におけるインフラDX研修】
※DX（デジタルトランスフォーメーション）

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本校土木科では下記のような取組みを実施いたします。

本校のこのような取組みを多くの人に知っていただきたいと思っております。ぜひ、取材をお願いします。

1. 日時、場所

【日時】11月14日（火）13:30～15:30・・・**取材依頼日時**

【実施場所】国交省九州地方整備局九州技術事務所（福岡県久留米市高野1丁目3番1号）

【参加者】大分工業高校3年生10名 教員2名

2. 概要

- ・少子化による建設労働人口の減少を補うため、国交省ではDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進している。
- ・工業高校生が久留米市にある「九州技術事務所」にて、インフラDXに関する技術や土木構造物の点検など、デジタル技術の体験学習を行う。
- ・土木技術者の育成に向けて、大分工業高校土木科3年では、専門性の向上や職業意識の向上を目指して生徒自身が設定したテーマに沿って研究を進めていく「課題研究」に取り組んでいる。
- ・全3グループのうちの1つが「建設産業におけるDXの現状と私たちの考える未来の建設産業の姿」という研究テーマのもと、インフラDXについて先進的な取組みを行っている国土交通省九州地方整備局にご協力をいただきながら研究を進めている。

3. 実施プログラム（予定）

- 建設機械の無人化施工の操作体験
- 3次元計測機器を活用した測量体験
- 堤防実モデルの見学および堤防点検VR体験



(右) 構造物の点検（VR体験）



(左) 無人化建設機械の操作体験

【連絡先】大分県立大分工業高等学校
土木科主任 教諭 松岡慎一郎
TEL：097-568-7322 FAX：097-568-7319
携帯：090-4518-9310
Mail：matsuoka-shinichirou@oen.ed.jp